建築士附録　建築士会ニュース

阿波まちかど

http://toku-sikai.sakura.ne.jp/arc/

2023年1月
VOL.73 No.844
令和5年1月1日発行

建築士1月号附録　昭和28年2月23日第3種郵便物認可　毎月1回発行　発行／公益社団法人 徳島県建築士会　TEL088-653-7570　FAX088-624-1710

●とぴっくす●

新年のご挨拶

会長　坂口　敏司

新年明けましておめでとうございます。本年も、宜しくお願い致します。

会員の皆様に於かれましては、お健やかに新年をお迎えになられたこと心よりお慶び申し上げます。

昨年もコロナウイルスによる影響から、一昨年同様、充分に事業が実施できませんでした。しかしながら、建築士会全国大会秋田大会や、中四国青年・女性建築士のつどいなどが開催され、対策を取りながら戻りつつあります。今年こそはアフターコロナとなり、様々な行事等が開催できることを祈るばかりです。

徳島県建築士会の会員数が年々減少してきております、これは徳島に限らず全国的な傾向であります。団塊の世代の方々の引退や、また、建築士試験の受験者数の減少と共に合格者数の減少が大きな要因と思われます。特に20歳代、30歳代の会員数は非常に少なくなっています。各地域会において青年委員会が組織できないとの声も聞こえてきます。このような状況から、このままでは会を維持できなくなってしまうと思われます。また、60歳を過ぎ、定年退職し建築業界を離れたとか、65歳となり年金生活を始める、高齢となって活躍する場所が無くなったなどを理由とし退会される方もいます。会員の年齢構成としては60歳代が最も多く、この世代の方たちが再び活躍できる、集える場所があれば退会者数も減り、有資格者が全て入会する会に近づくのではと思い「（仮称）シニア部会」を創設したいと理事会に提案させて頂きました。これから詳細なところは決めていく必要がありますが、ご協力宜しくお願い致します。またこのことが一つの切掛けとして盛会になればと願っています。

建築士会連合会ではSDGs建築宣言及び建築士SDGs建築行動指針を策定中です。2025年には省エネ関係を中心に建築基準法改正が予定されています。地球の温暖化対策、脱炭素、自然エネルギーの活用など住宅のZEHやビルのZEBと建築業界に求められています、講習会等で情報を伝えていきたいと思います。

建築士会は公益法人で、事業の多くは会員の皆さんの力添えによるものがほとんどです。木造住宅耐震診断は、一般家庭を会員が訪問し、建物を調査する。子供向けの出前授業は、学校へ会員が出向き建築に関する授業を行うなど、公益事業の多くは、人と人が接する事業です、大変な手間が掛かったり、思うように実施できなかったりと思いますが、あと少し我慢のしどころかと思います。皆さんも、お体に気を付けて頂き、コロナの終息を祈念して新年のご挨拶とさせて頂きます。

中国四国ブロック会長会議（高知県）

建築士会全国大会（秋田県）

木づかいフェア（あすたむらんど徳島）

●地域会だより●

美馬地域会から地域会だより

美馬地域会長　上柿　重信

この地域会だよりが皆様のところに届くころにはもう新年を迎えられ、本年もよろしくお願いいたします、との挨拶になると思います。新型コロナウイルスの影響によりまして、まだまだ本格的には行事再開していない状態です。昨年の地域会総会の開催につきましては、役員での協議によりまして、書類郵送決議とし、役員会の開催についても、状況を見ながら開催時期を模索し、結局、秋の開催となりました、通常であれば、夏に開催しているバーベキュー大会も役員にて協議し、感染予防のため中止としました。

美馬地域会恒例の「将来住みたい家絵画展」ですが、今回で19年目になります。開催するかどうか今年も迷いましたが、長年続けてきたので、とりあえず、絵画は募集してみることとしました。例年通り、７月中旬に各教育委員会を通じて各学校に通知してもらい、各学校から力作が出品されました。例年よりは少なかったですが、175点集まりましたので、今年も10月に審査を行い、新型コロナの状況を見ながら、展示会開催の日程を調整し、昨年とよく似た日程で、去年と同じ貞光ゆうゆう館に相談すると、こころよく引き受けていただき、12月10日と11日の２日間開催いたしました。

無料相談会

前日の９日に建築士会会員及び関係者により準備をし、10日と11日の２日間にわたり、作品の展示と同時開催で無料相談会（県住宅課職員と建築士会相談員）と木材の普及のための無料相談会として、徳島県西部総合県民局（美馬）より職員の方が２日間にわたり２名ずつ出席いただきました。

11日午後から表彰式を開催し、つるぎ町教育長や前建築士会会長で現在、徳島県木造住宅推進協議会会長の笠井義文様に表彰状の授与式に出席していただきました。

この原稿を書いている時点でのコロナウイルス感染者は1,000人超えということで、気の休まる時が、なかなかおとずれない状況です。皆様が、この文面を読まれている現在は、１月中旬と思われますが、新型コロナウイルスの感染者何人くらいでしょう。まだまだ、新型コロナウイルスの影響により、いろいろと、活動を自粛しておりますが。出来れば、影響なく、再開したいとねがっております。

絵画展準備

絵画展審査状況

絵画展表彰式

●あなたが出番●

「金長神社のその後」

小松島・勝浦地域会長　樫原　敏之

早いもので前回まちかどの記事を書いてからもう順番が回ってきました。今回は誰かに書いてもらおうと考えていたら、ど忘れしてしまって、原稿の締切日が今日ですと催促されてしまいました。もうしゃあないなあと、今回も私が書く羽目になってしまいました。何を書こうかと考えたところで他にネタもないし、前回同様、金長神社のことをその後の進捗状況も含めて書かせてもらいます。

前回は現地保存が決まり、寄付金を集めて拝殿の大規模改修を行わないといけないという話と、運営母体になる一般社団法人金長と狸文化伝承会の話をしました。

まずは雨漏りがひどく、床板がシロアリに食われてしまい、土壁も落ちて外から吹きさらしになって、倒壊寸前かと思われる拝殿をなんとかしないといけない、ということが喫緊の課題でした。

まずは資金作りだ！ということで、我々が目をつけたのがクラウドファンディングでした。でも誰もそんな事やったこともないし、どこに頼むかあてもありませんでした。（あ、ちなみに私は当会の理事を拝命しております。）そこへ、徳島大学がやっているクラウドファンディング「オツクル」の法人賛助会員である徳島合同証券の泊社長が同級生であるという話を、理事メンバーの1人が教えてくれました。渡りに船とはこのことかと、早速お話しを聞かせてもらいました。クラウドファンディングをやる上で、やらなければいけないことや、気をつけないといけないこと、気遣いの必要な点など、いろいろ教えていただきました。

オツクルでお願いしようとなって、次に決めないといけないことは、ゴール金額の決定です。オツクルの過去データの検証や工事金額の見積もりなど、いろいろ散々迷った挙句、当面の資金繰りのめどが立つ350万円をまずは目標として設定し、余裕があればセカンドゴールを設定するという作戦で行くことになりました。クラウドファンディングはスタートダッシュが大切だと聞かされていました。最初の１週間で３分の1が集まらないと厳しいよと教えてもらっていましたので、必死でお声がけもし、ご協力していただける方にも挨拶に行きました。おかげで最初の1週間を待たずに３分の1を達成し、どんどん金額が積み上がっていきました。今までマスコミにニュースや番組で取り上げられたおかげであろうと感謝しておりました。期間の半分を過ぎたあたりで、当初目標の350万円を達成し、セカンドゴールを700万円にしてチャレンジしました。それは無茶だろうと当初は思っていたのですが、なんと終了までに569名の方がご協力いただき、723万円の大金を集めることができました。ご協力いただきました皆様には、本当に感謝申し上げます。クラウドファンディングのことが新聞等に掲載されると、やり方がわからないからと直接我々までお金を持って来てくれる方も多数いらっしゃいました。

こうしてある程度の資金のめどがつきましたので、いよいよ着工の手筈となりました。10月20日に解体工事に取り掛かり、瓦おろしが始まりました。長年金長神社の屋根の上で守ってきた鬼瓦は、焼き直しをして再び神社を見守る役目を担ってもらい、平瓦は公園の遊歩道の一部となって新しい活用をされることが決まりました。また一部の柱などは残して、新しい神社でも使われますが、残りの材料を使ってお守りなど新しくグッズを作ろうという試みにも取り組んでいます。

さて、残りの資金集めをどうしようかと考えておりましたが、小松島の経済界に広く募金を呼びかけようとなりました。各種団体や地元企業にお声をかけて集まっていただき、元小松島市長の稲田さんに会長になっていただいて、新しく金長神社復興基金を立ち上げました。こちらでこれから残りの資金集めを頑張っていきます。

11月7日に建前が行われ、晴天のもと無事に作業も終わり神事を執り行うことができました。やっとここまで来ることができたかと、感慨深いものがありました。

現在、工事の進捗は瓦葺きも終わり、外壁工事にかかっています。年内に外回りの仕事を終え、年明けからは内部の床板張り、天井板、内部造作へと進む予定です。
完成は３月の予定で、４月には落成式、完成イベントをやりたいと考えています。

我々の活動を見ていてくれた関係者が、ドワンゴにお声をかけてくださり、ぜひ金長神社と一緒にやりたいと、来年のニコニコ超会議に呼んでいただけることになりました。今は並行してどんな出し物をやるか、メンバーで夜な夜な作戦会議を開いています。（リアル平成狸合戦やな、笑）

完成の暁には、ぜひみなさんもご参拝くださるよう、お願い申し上げます。

●士会だより－事務所協会●

「働き方改革関連法」及び「改正民法（契約不適合）」勉強会開催のご案内

本勉強会は長時間労働の是正や多様で柔軟な働き方を実現するための知識を身につける「働き方改革関連法」と瑕疵から契約不適合に用語が変更となり発注者の行使できる権利等の変更点を学ぶ「改正民法（契約不適合）」を同時に受講できる勉強会となっています。

開催日時　令和５年２月 20 日㈪
　　開講　14：00 ～ 16：10
会　　場　ホテル千秋閣７階鳳の間
定　　員　60 名（先着申込順）
講習会費　事務所協会員　無料
　　事務所協会非会員　2,000 円
　　（テキスト代として）
問合せ・申込先　（一社）徳島県建築士事務所協会事務局
　　電話　088-652-5862

●士会だより－本部●

「建築物省エネ法建築基準法の大幅改正に対応する為の講習会」のご案内

2025 年建築基準法改正では、４号建築物の特例縮小など大幅な改正が予定されています。小規模建築物（300㎡以下の住宅）の確認申請に必要な省エネルギー計算書類等の詳細は今後順次公表されますが、現在運用されている制度・計算法が準用されることが見込まれます。現行の制度・計算法の概要を今のうちに理解し、全面義務化に即対応できるよう準備をすすめましょう。

日　時：令和５年１月 17 日㈫
　　13：30 ～ 15：30
場　所：徳島県建設センター７階

※詳しくは士会ホームページを御覧ください

●士会だより－本部●

2022 年度　中四国スキーツアーのお知らせ

■場　　所　兵庫県北部　ハチ北高原スキー場
■宿泊場所　旅館えびすや (TEL　0796-96-0749)
■旅程（予定）
□集合場所　松茂とくとくターミナル
□出発日時　２月11日㈯　４：30集合　４：45出発
□帰り日時　２月12日㈰　13：00～13：30ハチ北発、松茂とくとくターミナルに19：30頃を予定
■参 加 費　大人、会員￥20,000／人、一般￥21,500／人予定（宿泊・バス代・朝食・夕食・宴会費用込み）人数により変動あり
■申込締切　１月17日
■参加連絡先
建築士会　後藤 和典　携　帯：090-8696-4925、
もしくは、建築士会　事務局：088-653-7570
までご連絡ください。

〔四訂版〕空調・衛生設備における法規制を表形式で編集！
空調・衛生設備 advice

編集　公益社団法人 空気調和・衛生工学会
編集小委員会 主査　荒井義人（清水建設株式会社 設計本部 プリンシパル）
B5判・総頁584頁 定価5,940円（本体5,400円）送料570円
新日本法規出版 高松支社
0120-089-339 受付時間 9:00 ～ 16:30（土・日・祝日を除く）
E-mail takamatsu-eigyo@sn-hoki.co.jp

株式会社 金剛
－営業品目－
・OA機器・ソフト・測量機器・設計機器
・教育機器・試験機器・気象観測機器
〒770-0845　本　　社　徳島市新内町1丁目11番地1
TEL:088-637-1177　FAX:088-637-1178
〒771-0134　徳島営業所　徳島市川内町平石住吉189番1
TEL:088-637-1177　FAX:088-637-1178
〒774-0017　阿南営業所　阿南市見能林町大作半1の1
TEL:0884-22-8185　FAX:0884-23-3165
〒771-6106　那賀営業所　那賀郡那賀町坂州広瀬28番地
TEL:0884-65-2670　FAX:0884-65-2671
〒777-0005　西　営業所　美馬市穴吹町穴吹字明連2の7
TEL:0883-53-6310　FAX:0883-53-8007
〒778-0002　三好出張所　三好市池田町マチ2501-1
TEL:0883-72-7091　FAX:0883-72-7092

※次回編集会議は　令和５年１月 23 日

編集後記

・わが家の耐震改修が完了しました。平成５年の竣工ですが、筋交いなんか釘一本で止まってるだけで、ずいぶん不安でしたから。（ノーリツ号）
・今年はうさぎ年（ちりめん）
・うなぎ年？（酎西）
・わたしの年です（ひとはたうさぎ）
・そうなん　ちゃんちゃん（源子）
・ダブルで休眠中（ぺぺい）

建築士会本部行事

令和 5 年 1月		令和 5 年 2月	
4 日㈬	事務局仕事始め	6 日㈬	全国建築士会職員会議（東京都）
5 日㈭	県庁新年挨拶廻り	8 日㈬	建築相談（士会会議室）
11 日㈬	建築相談（士会会議室）	22 日㈬	建築相談（士会会議室）
17 日㈫	建築物省エネ法改正等講習会（建設センター）		
25 日㈬	建築相談（士会会議室）		

※　木造住宅耐震相談は、平日の午後１時から午後４時まで実施しています。
※　住宅相談は第２・第４水曜日の午後１時・２時・３時（相談時間は１時間以内）に実施しています（要予約）。

発行所
公益社団法人　徳島県建築士会
〒 770-0931　徳島市富田浜２丁目 10 番地
建設センター 5F
[TEL] 088-653-7570　[FAX] 088-624-1710